

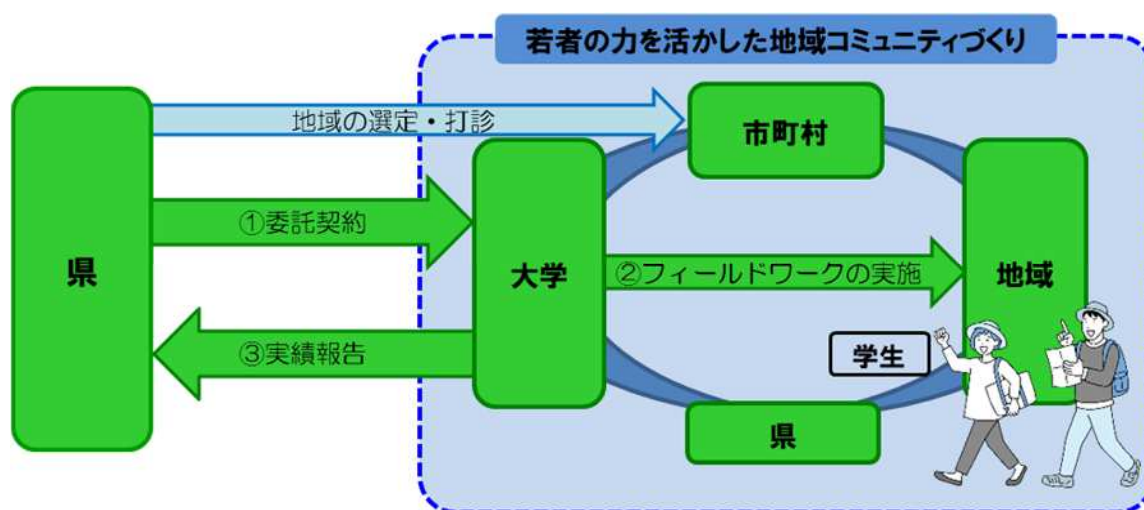
若者の力を活かした地域コミュニティづくり支援

1 目的

県内の大学と連携し、学生と地域住民等が協働して具体的な地域課題の解決に取り組むフィールドワークをモデル的に実施します。学生と有識者が地域に継続的に関わり、地域や行政が持っていない専門的な視点や若者・よそ者の目を通じて、地域の新たな魅力や課題を認識することにより、若者にとっても魅力的な暮らしやすい地域づくりに取り組み、地域の活性化を図ります。

2 概要

学生と有識者の視点を通じた地域の活性化を希望する市町村を対象に、県が大学へ委託し、市町村が選定した地域へ大学と学生が継続的に関わり、市町村と地域住民、大学と学生が協働で地域コミュニティの再生・創出に取り組む事業です。



事業の概要 ～活動イメージ～

委託契約期間中(7月～2月頃)に以下の現地活動(5日以上)を実施する。

項目	活動内容のイメージ
地域を知る・参加する	・市町村や地域の現状を学ぶ。 ・地域活動に準備段階から携わり、地域住民との交流を深めることで、地域住民の考えや価値観、文化、生活の背景、抱えている課題を理解する。
地域の魅力や課題等の可視化 地域活性化に向けた検討	・まちあるきやヒアリング、ワークショップ等により、地域の魅力や課題等を把握し、可視化する。 ・可視化された地域の魅力や課題等を分析し、地域活性化に向けた検討を行う。
持続可能な地域コミュニティ活動のための提案	・検討した地域活性化の方策を市町村や地域へ提案する。 ・提案した内容を可能な範囲で地域住民とともに実践する。 ・実践した内容の振り返りを行い、ブラッシュアップする。



○活動の成果

大学：活動内容をまとめた実績報告書を作成する。

県：県ホームページ等を通じて活動の成果を周知する。